



ジュニア司書養成講座報告

図書館では児童生徒が司書として知識や技術を学び、図書館業務を経験することを通して、読書活動推進の担い手を育成し、読書の普及と図書館及び移動図書館の利用促進を図りたいとの思いからジュニア司書養成講座を開講しました。この夏、ジュニア司書をめざす12名の受講生の様子をご報告します。

第6回8/24(金) 専門研修4 ～レファレンスってなあに～

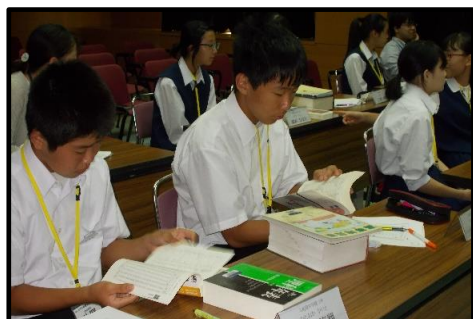
※レファレンスとは利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。

■専門研修4では、図書館業務において外すことのできない仕事の一つである「レファレンスサービス」について学びました。

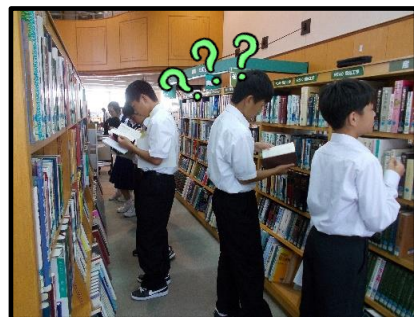
講義の前半は実際のレファレンスブックを手に取り、それぞれの特徴やどんな場面で使えるかについて例題を交えながら学びました。

■講義の後半は二人一組になって実際にレファレンスを回答する実習を行いました。はじめての演習に戸惑い、適切な資料を探し出すことにどのグループも苦戦していましたが、お互いに協力して例題に取り組むことができました。

■最後の感想では、カウンターでレファレンスサービスをやってみたいとの意見もあり、大変でしたが、やりがいを感じたようです。



この資料はどうか？
OPACで検索することも
1つの方法だね！



グループごとに発表も
しました！

例)【馬頭琴とはどんな楽器か？ また、馬頭琴が出てくる絵本を読みたい。】

例)【“ぼたもち”と“おはぎ”の違いについて知りたい。】

例)【落花生音頭の歌詞を知りたい。どんな曲か知りたい。】

例)【次に日本で見られる皆既日食はいつか？ 最大で何分皆既状態が続くか知りたい。】

例)【千葉県にある匝瑳市の読み方は？ また、四月一日という名字の読み方とその理由を知りたい。】